



ながれやましりつとしょかん か
流山市立図書館で借りられる

ねんせい
1・2年生

おすすめの本

2025



はせいきゅうきごうだよ。本をさがす手がかりになるよ。見つからないときは図書館の人にきいてね♪

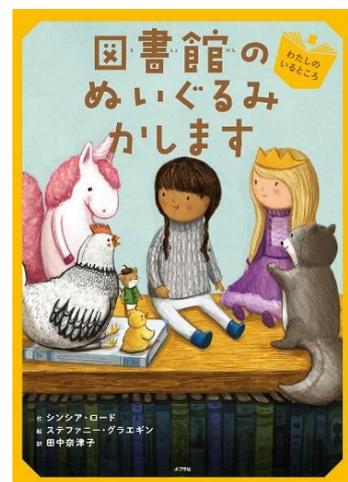


『ともちゃんとうし』

いちかわ さく こ さく
市川 朔久子 / 作 おくやま ゆか / え
いわさきしよてん
岩崎書店

E
オク

がっこう
学校にいきたくないともちゃん。ある朝、なきながら学校
にむかうともちゃんは、一頭の牛と出会います。なやんで
いたり、学校にいきたくない日もあるよね。そんな時に、
ひとつ深呼吸と、この一さつはいかがでしょうか。



『図書館のぬいぐるみかします』

としょかん
シンシア・ロード / 作 ステファニー・グラエギン / 絵
たなか なつこ やく しや
田中 奈津子 / 訳 ポプラ社

933
オク

アイビーは、アンのだいすきなにんぎょう。大きくなったアン
とひさしぶりにおでかけしたのは、アンがはたらく図書館！
本のようにおきゃくさんがかりることができる〈ブック・フレ
ンド〉としてアイビーのおしごとがはじまりました。ある日、
ひとりの女の子の家におとまりすることに。



『レモン はじめてのサイエンス』

セルシユ・ジュグラ / ジャック・ギシャル / 文
ローラン・シモン / 絵 やまもと もえ やく しゅつぱん
山本 萌 / 訳 NHK出版

407

レモンについて、どんなことをしていますか？ 色は？
かたちは？ きいろとみどりのレモンを水にうかべたら、どう
なる？ この本をよめば、レモンにくわしくなれます。じっけ
んものっているの、じゅうけんきゅうのアイデアさがしにも
ぴったり。ほかに『たまご』『ふうせん』の本もあります。

『おかあさんのいのり』 武鹿悦子 / さく 江頭路子 / え 岩崎書店

たくさんのおいのちやあたりまえのせいかつをうばってしまうせんそう。こどもたちのしあわせ、へいわをねがうおかあさんのねがいがつまったえほんです。

E
エカ

『せかいいちのおおどろぼう』 みきつみき / さく 菅野由貴子 / え 文研出版

せかいいちのおおどろぼうが、せかいいちびんぼうな村から「びんぼう」をめすんだら…。「どうしたらみんながゆたかになれるか」についてかんがえる絵本。

E
カン

『おはようおとなりさん』 ダヴィデ・カリ / 文 マリア・デク / え 橋本あゆみ / 訳 化学同人

オムレツづくりひつようなたまごがなかったネズミはいろいろなどうぶつたちにざいりょうのおすそわけをおねがいます。あつまってできたりようりは…？ほかの人ときょうりよくする大切さとひつようなことに気がつける絵本。

E
テク

『へんしんする家のひみつ 和室はふしぎ』 上西明 / 監修・文 三浦慎 / え ほるぷ出版

日本にむかしからある和室(タタミのへや)は、ごはんをたべる場所にも、あそぶ場所にも、ねる場所にも、おきゃくさんをおもてなしする場所にもへんしんできる、ふしぎな空間です。へんしんのひみつを、たしかめにいきましょう。

E
ミク

『山の学校 キツネのとしよいいん』 葦原かも / さく 高橋和枝 / え 講談社

山のふもとの小さな小学校の学校図書館に、バーコードを「ピツ」とするしごとをしたい、キツネのリンくんがやってきて…。学校をぶたいにくりひろげられる、キツネと図書館司書のかえでさんと小学生たちの心あたたまるおはなし。

913
アツ

『海の館のひらめ』 安房直子 / 文 くのまり / え あすなろ書房

島田しまおは、レストランアカシヤで一生けんめいはたらいていますが、いつまでたっても皿あらい。おちこんで店をやめようと思ったその時、ふしぎな声がかきこえてきて…！？がんばるひとをおうえんしてくれるおはなし。

913
アワ

『子ねずみウォルターはのんびりや』

マージョリー・フラック / 作・絵 おびかゆうこ / 訳 徳間書店

のんびりやすぎて、かぞくからわすれられてしまった子ねずみのウォルター。いなくなったかぞくをさがしにいったもりで、そのままくらすことになります。まずはいえをつくらないと……！もりでは、のんびりばかりしてられないようです。

933
ワとしょかん し
図書館からのお知らせ

としょかん つか かた
図書館の使い方やカレンダーなどがのっています
ながれやましりつとしょかん
流山市立図書館こどものページはこちらから



カウンターで
「どくしょてちょう」
がもらえます



インターネットでよやくができます
おすすめの本QRコード



スマホやタブレットで読めます
電子書せきQRコード



2025.7発行